

ポリブチレンテレフタレート (PBT)

DURANEX®

3306

EF2001/ED3002/ED3
020

良外観・良光沢・徐燃

はじめに

ジュラネックス® PBT は高い機械的特性を持ち、耐熱性に優れ、成形性の良いエンジニアリング・プラスチックとして、広く機構部品に用いられています。

ジュラネックスは本来、ガラス繊維強化の一般グレードでも十分な成形品表面の光沢を持

ちますが、さらに表面光沢を重視する用途のために、ジュラネックス 3306を用意しています。3306はガラス繊維30%強化グレードです。

1. 表面光沢性に優れます。
3306は成形条件の影響を受けず、安定して良好な光沢が得られます。
2. 一般物性はガラス繊維強化の一般グレードとほぼ同等の性能を示します。
3. 成形性もガラス繊維強化の一般グレードとほぼ同等の性能を示します。

3306 の一般的性質

表 1-1 一般物性 (ISO)

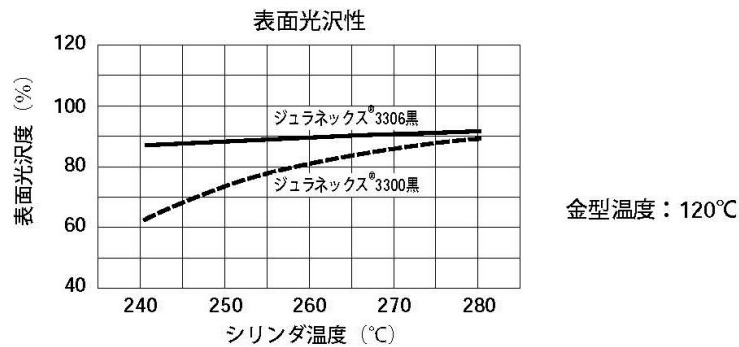
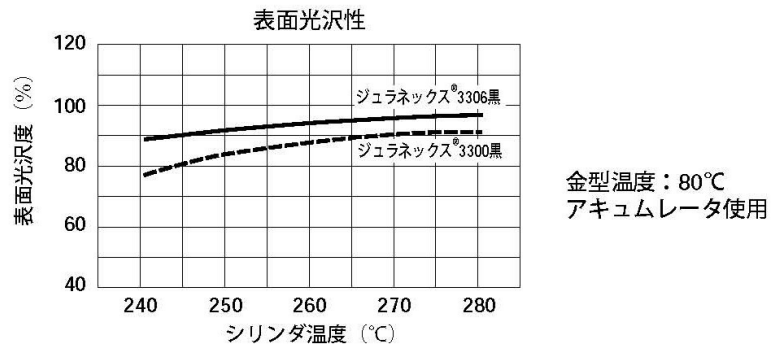
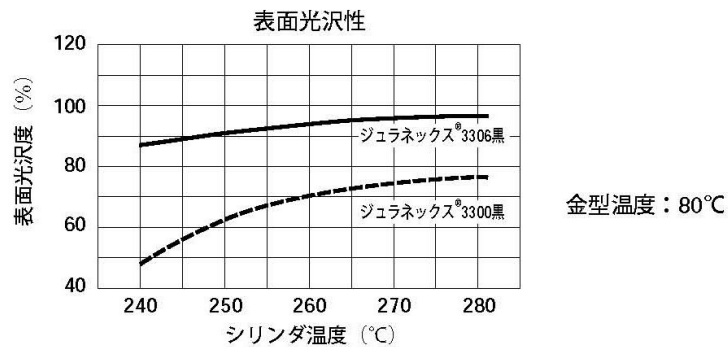
項目	単位	試験方法	良外観・良光沢・徐燃
			3306
			GF30%強化
カラー			EF2001/ED3002/ED3020
ISO(JIS)材質表示		ISO11469 (JIS K6999)	>PBT+PET-GF30<
密度	g/cm ³	ISO 1183	1.54
吸水率 (23℃、浸漬 24hr、1mmt)	%	ISO 62	0.2
引張強さ	MPa	ISO 527-1,2	140
引張破壊ひずみ	%	ISO 527-1,2	2.2
曲げ強さ	MPa	ISO 178	210
曲げ弾性率	MPa	ISO 178	9,100
シャルピー衝撃強さ (ノッチ付、23℃)	kJ/m ²	ISO 179/1eA	8.1
荷重たわみ温度 (1.8MPa)	℃	ISO 75-1,2	210
線膨張係数 (23~55℃、流動方向)	x10 ⁻⁵ /℃	弊社法	2
線膨張係数 (23~55℃、直角方向)	x10 ⁻⁵ /℃	弊社法	7
絶縁破壊強さ (3mmt)	kV/mm	IEC 60243-1	23
体積抵抗率	Ω・cm	IEC 60093	-
体積抵抗率 (弊社法)	Ω・cm		-
耐トラッキング性	V	IEC 60112	350
ロックウェル硬度	M(スケール)	ISO2039-2	100
燃焼性		UL94	HB
UL イエローカード File No.			E213445
「輸出貿易管理令」の該当項番			別表第一 16 の項

上記の値は材料の代表的な測定値であり、材料規格に対する最低値ではありません。

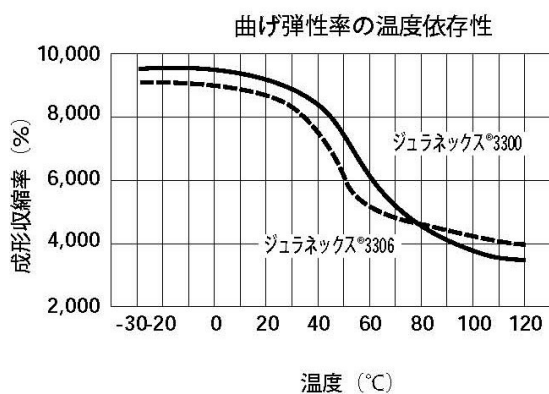
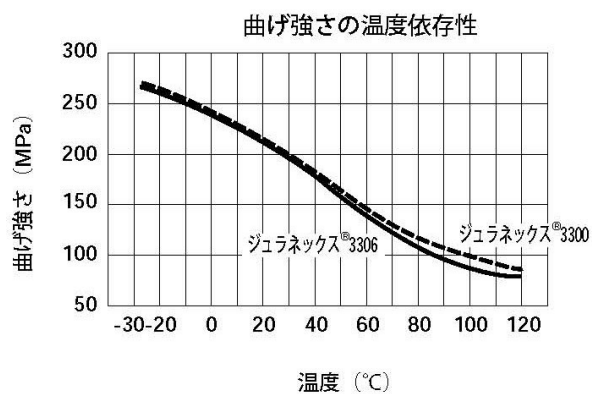
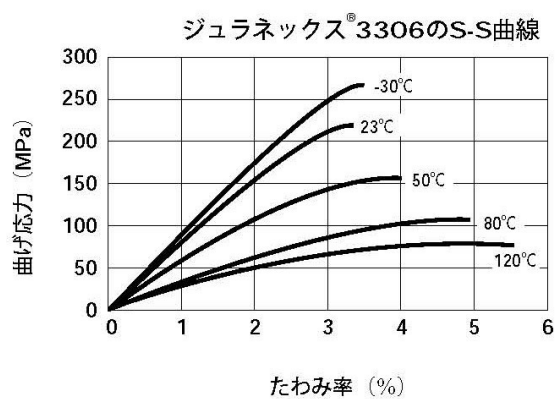
2. 3306の表面光沢性

ジェラネックス®3306の成形品は一般グレード3300よりも、良好な表面光沢を持ちます。また、3300の表面光沢は成形条件（樹脂温度、金型温度、射出温度など）により、大き

く影響を受けますが、3306はこれらの影響を受けにくく、安定して良好な表面光沢が得られます。

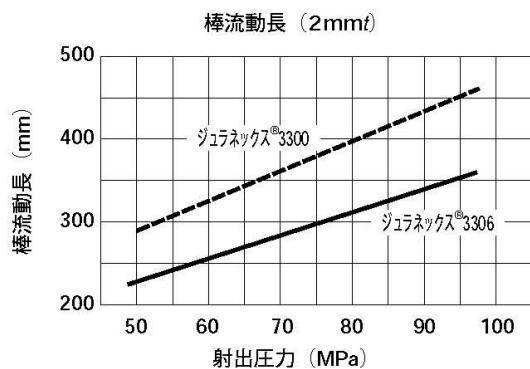


3. 3306の曲げ特性



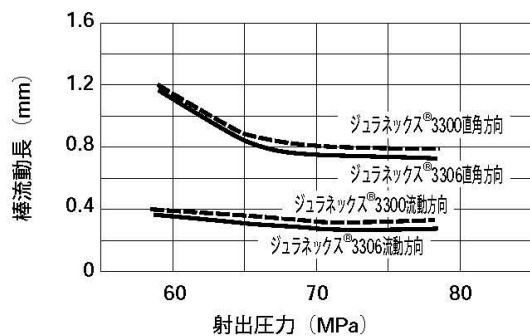
4. 3306の成形性

ジュラネックス[®]3306の流動性

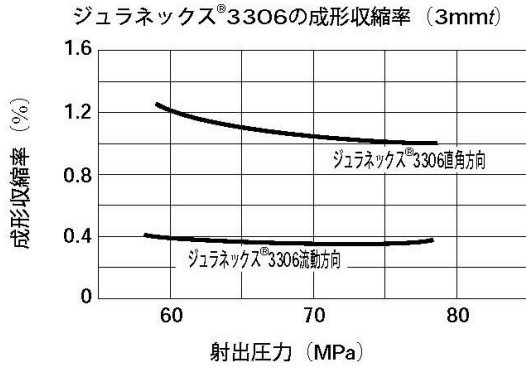


成形条件
 シリンダ温度 : 260-260-230-200 $^{\circ}$ C
 金型温度 : 70 $^{\circ}$ C
 射出速度 : 67mm/sec
 金型 : 2mm ϕ /バーフロー型

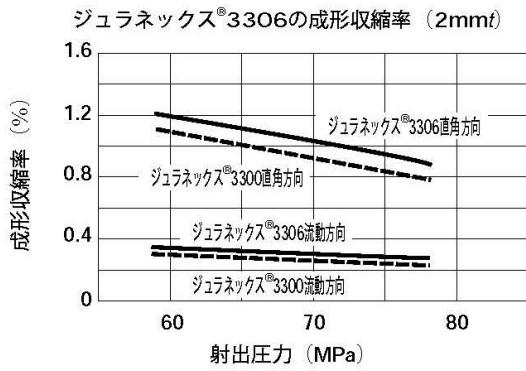
ジュラネックス[®]3306の成形収縮率 (3mm ϕ)



成形条件
 シリンダ温度 : 250-250-220-200 $^{\circ}$ C
 金型温度 : 60 $^{\circ}$ C
 射出速度 : 25mm/sec
 試験片 : 120 \times 120 \times 3mm ϕ 平板
 ゲート : 4w \times 2t



成形条件
 シリンダ温度 : 250-250-220-200℃
 金型温度 : 100℃
 射出速度 : 25mm/sec
 サイクル : 保圧15s/冷却15s
 試験片 : 120×120×3mm t 平板
 ゲート : 4w×2t



成形条件
 シリンダ温度 : 260-250-230-210℃
 金型温度 : 60℃
 射出速度 : 25mm/sec
 サイクル : 保圧25s/冷却10s
 試験片 : 120×120×2mm t 平板
 ゲート : 4w×2t

取扱い上のご注意

- この資料に掲載した物性値は各種規格や試験法に規定された条件下で得られた試験片等に基づく測定値または代表的な数値です。
- この資料は当社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、ここに示したデータは異なった条件下で使用される部品にそのまま適用できるとは限りません。
したがって、この内容が貴社の使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、活用に関しては貴社にて最終判断をお願いします。
- この資料で紹介する応用・用途例などにかかわる技術の権利関係および使用の寿命・可能性などについては貴社にてご検討下さい。
また、当社材料は、医療用途のインプラント(医歯学的移植組織片)に使用されることを想定したものではありませんので、これらの用途にはおおすすめしません。
- 適切な作業の実施に関しては、目的に合った各種材料の技術資料をご参照下さい。
- 当社材料の安全な取り扱いにあたっては、使用される材料・グレードに該当する安全データシート「SDS」をご参照下さい。
- この資料の内容は、作成時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいており、その後判明した知見により予告なく改訂することがありますのでご了承下さい。
- 当社製品や説明資料、または、ここに示した注意事項等について、ご不明な点などございましたら、ぜひ当社にお問い合わせの上、ご相談下さい。

DURANEX®、ジュラネックス®は、ポリプラスチックス株式会社が日本その他の国で保有している登録商標です。

ポリプラスチックス株式会社

東京 〒108-8280 東京都港区港南 2-18-1 (JR品川イーストビル)
TEL 03 (6711) 8610
大阪 〒530-0011 大阪市大阪市北区大深町 3-1 (グランフロント大阪 タワーB)
TEL 06 (7639) 7301
名古屋 〒450-6325 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 (JPタワー名古屋)
TEL 052 (307) 7700

<http://www.polyplastics.com/jp/>